



No.	タイトル	投稿者	評価者	怖さ	鋭さ	新しさ	ユーモアさ	意外さ	合計	書評
134	種乳洞	従業員2名副代表取締役立ナイト ユタ☆の体験談	一般審査員A	13	12	14	12	15	66	幽霊が出てくる怖さではないけど、異世界に迷う系の怖さはいやですな。実際に起きたであろう事件とリンクするような話の作りは妙にリアルだと思う反面、警察があんまり仕事しないのはほんまかいなって思っちゃいましたね。
134	種乳洞	従業員2名副代表取締役立ナイト ユタ☆の体験談	一般審査員B	12	14	14	10	13	63	種乳洞の不思議な話ですが読んでいても不思議な気分になって話が理解しづらくわからなくなりました。時間、場所、年代が理解しづらく関係性もふわふわして、これをわざとやっているのなら、すごい手法だと思いました。とにかく不思議な気分なる話でした。
134	種乳洞	従業員2名副代表取締役立ナイト ユタ☆の体験談	一般審査員C	11	10	12	10	11	54	たまたま偶然というが、思い込みと非日常体験がそうさせたのかも知りませんが、確かな都市伝説サイトではなくて目にする大学生連による種乳洞の事故はありませんでしたね。果たして真相は事故なのかそれとも？といった感じでした。すいません私には何処が恐怖ポイントでどの部分を注目して読んでほしいのかからいまいち伝わらなかつたです。展開や出しどころも大きく非手なくらい盛り上げてほしいなつたです。ストーリーとしても地味でした。
134	種乳洞	従業員2名副代表取締役立ナイト ユタ☆の体験談	一般審査員D	12	11	16	17	18	74	不思議なことが起こりすぎて一度読んだだけでは頭が回っていきませんでしたが...前半部分の整理ができていないまま、第二部に入ってしまう、また違う不思議な世界を見せてもらいました。とても面白かったのですが、後半の話が少々聞きづらく感じてしまい、鋭さは低めに点数をつけさせていただきました。どこからどこまでが現実で、怪異なのか、読んでいるこちらまで不思議な世界に足を踏み込んでしまったような気がしました。
134	種乳洞	従業員2名副代表取締役立ナイト ユタ☆の体験談	一般審査員E	17	15	18	15	15	80	書き出しの文脈に導く引きたてられておもしろい。心霊スポットとは違いますが、日常とは異なる神秘的な空間で起きた不思議な出来事。書き出しの「記憶…」とは少し内容が違った印象がありました。自身が体験した話も彼女が体験した話もあつたりと書かれていますが、それぞれで1本の長編作品になるくらいは体感ですね！同じ種乳洞の話なのでもったいなく思っています。YouTubeの話を詳しく書いて欲しいなつたのと、同じ種乳洞で起きたことを初めて書いて貰えたら読みが違って、もっと入り込めたと思います。
134	種乳洞	従業員2名副代表取締役立ナイト ユタ☆の体験談	一般審査員F	15	13	13	11	13	65	英語、という訳論で読ませていただきましたが、結構怖かったです。起こった出来事そのものの怖さこそですが、記憶が他人のものになっている、いや、事後の記憶は自分が他人になっている、と言った方がいいのでしょうか。そんな怖さ、不思議さを非常に感じるお話でした。確かに記憶は改ざんされたり変えられたりする事はあるようですが、それでもそれはそんな簡単に記憶をいじりやしないかと私は思っています。私は種乳洞にはこれまで行った事は無いのですが、やはり日の光の届かない地底だつたりという場所ではそのような不可思議な事が起こりやすいのかもしれないですね。そもそも、投稿者さんが話した事象の方というよりも実在する筆談者だつたのかも怪しい気がしますね。やはり霊的な何者かだつたのでしょうか。
134	種乳洞	従業員2名副代表取締役立ナイト ユタ☆の体験談	一般審査員G	13	14	14	10	14	66	私も種乳洞に行った事ありますが、本当に独特の場所ですよ。何か起こってもおかしく無い様な場所だと本当に思います。私的にはそこまで怖さは感じられませんが、不思議な点とか何故なんだろうとか、様々な疑問が浮かぶお話しだつたと思います。文中で途中から彼女の話を聞けるのですが、その登場人物が最初お話しする人でのはずが、後に話になっていて？と分からなくなつて何度も読み直したのですが、私の理解不足でしょうか？強い感じでも読み進めていたのをちょっと強引な感じでも読んでしまいました。しかに入りの文章はグッと引き込まれたので、そこは秀逸だつたなあと感じます。
134	種乳洞	従業員2名副代表取締役立ナイト ユタ☆の体験談	一般審査員H	10	10	10	15	15	60	不思議な出来事話です。線が繋がったからか、種乳洞と繋がったから線ができたのか。SFっぽさもあつた不思議面白い内容が楽しめました。残念だつたのは、登場人物の差別化があまりいと、事の説明が不明だつた事から事象の整理が難解な話になってしまった印象です。黒ナンバーの説明より、色や排気量で差別化した方が混乱が起きにくかつたかと思つた。語り口調は大変面白く、読みたえのある話ではあるので何度も読み込みか、朗読が合っていると思います。
134	種乳洞	従業員2名副代表取締役立ナイト ユタ☆の体験談	一般審査員I	12	11	12	11	12	58	話が進まないうちにと書かれたお話が入ってこなかつたです。ごめんなさい。兵衛だから長くしなかつたのでしょうか？入ってこなかつたあかげで怖くなつたです。最初のカプルのお話は全てが不思議でした。2人の存在も事象が果てたら、結局、警察も来なかったのたのでしょか？水に落ちる音がしたのたにほつておきないでほしいですもんね。
134	種乳洞	従業員2名副代表取締役立ナイト ユタ☆の体験談	一般審査員J	11	10	11	10	12	54	怖さ：終始よくわからない不思議な話であつた。理由がわからないところが怖かつた。鋭さ：物語がいつの間にか進んでしまう面白さがあつた。新しさ：不思議な事象に特化した物語だつた。ユーモアさ：理由のわからないお話しとして、後日タンが聞きたくなつた。意外さ：終始、何か不思議な現象が起きているか、なぜなのかわからないまま、終わってしまつた。
			合計	126	120	134	121	138	639	